

2019年女性医師働き方改革WG議事録

実施年月日	2019年 11月 21日(木) 16:00~17:00
出席者名	太田千晴医師 榊原庶務課主任 小林キャリア支援センター主幹 (産休: 林啓加医師)
場所	3F 訓練室
書記	小林



今月は男性医師へのアンケート内容を検討しました



アンケート内容について話し合い

- ① 豊川市民病院の取り組んできた「女性医師の働き方」女性医師の勤務環境について、安心して子育てと仕事の両立を希望しているが、男性医師の育休・介護休暇等のお考えもお聞きしたい(10年前: 男性医師の育児休暇取得については「取るべき」と回答しているのは約3割 代替医師が確保できれば可は半数強であった【出典; 医療維新 医師調査 2009年7月7日付け】)
- ② 男性医師へ豊川市職員のための子育て応援マニュアルがあることを知らせたい
- ③ 男性も2人目以降の産休・育休・子の看護休暇が取得できることを知っている男性医師は少ないと思われるので、この機会に是非、知らせたい
- ④ 一昔前は男性医師の育休・介護休暇など取得はごく僅かだったのではないかと
- ⑤ 今後、働き方改革WGに男性医師の意見を取り入れていきたいので男性医師の参加を募りたい

アンケートのスケジュール

- ① 12月までにアンケート準備
- ② 1月7日(医局会予定)には医局会でアンケートの協力へのお願い
- ③ 配布後、2月末には集計し、3月には結果内容を報告したい

働き方改革に着手 中医協総会 時期改定で対応(日本病院会ニュース)

みんなで共有してみました!

日本病院協会ニュースでは、すべての医療機関の管理者は、医師法に基づく医療従事者の勤務環境の改善への取組みの確実な実施が不可欠とされている。医師の労働時間管理の適正化に向けた取組みなどは、労働法制で当然求められる事項も含んでおり、全医療機関で着実に実施されるべきとしている。論点としては、基本診療等における評価の在り方や、さらに、どのように医師勤務時間や勤務環境の改善につながり、患者への還元はどのようにするのかを、国民にしっかりと説明できなければならないとのこと。患者にとってどのように安全が担保できるのかを具体的に示して、それに対し診療報酬をつけて行くべきだと検討された。

今後は、タスク・シフト/シェアに向けた具体的な議論が始まる。